

## N700S 確認試験車の走行試験内容について

N700S 確認試験車が完成し、次期営業車両に反映する新技術の最終確認に向けた走行試験を開始しましたので、お知らせいたします。

### 1. 試験開始日

2018年3月20日

### 2. 試験期間

概ね3年間

※その後も試験研究専用車両として活用していきます。

### 3. 特徴的な試験内容

床下機器の徹底した小型・軽量化により生まれたポテンシャルを活用した新技術の試験を実施します。

#### (1) バッテリー自走システムによる走行試験

- ・新たに搭載することが可能となったリチウムイオン電池を用いて、高速鉄道では初のバッテリー自走システムによる走行試験を2018年9月頃から実施予定です。
- ・この技術により、地震等による長時間停電時にトンネル内や橋梁上に停車した新幹線を、架線からの電力を使わずに、自力走行で安全な場所へ移動させることが可能になります。(別紙)

#### (2) 8両編成での走行試験

- ・様々な編成長で構成可能な「標準車両」の特徴を生かし、16両編成を8両編成に変更しての走行試験を2018年10月頃から実施予定です。

### 4. 走行試験スケジュール(予定)

年度	2017	2018	2019	2020
試験内容		○基本性能試験	○長期耐久試験	
		★バッテリー自走試験	★8両編成走行試験	

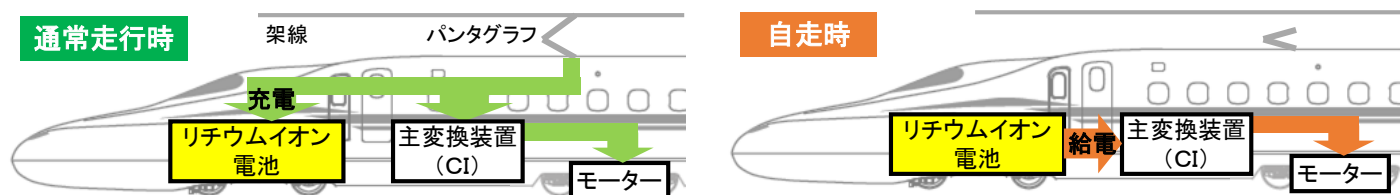
# バッテリー自走システムの概要

○ N700S確認試験車に自走用の小型・軽量のリチウムイオン電池を搭載

※イメージ図

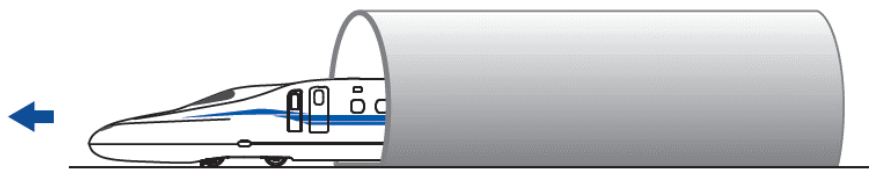


リチウムイオン電池

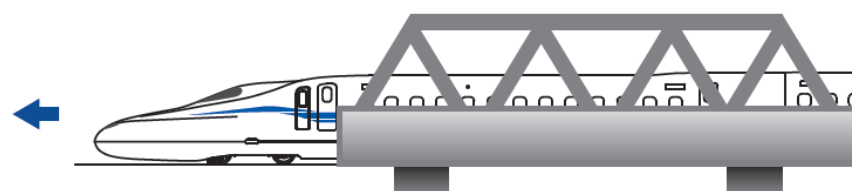


※東芝インフラシステムズ(株)など電機メーカーと当社で開発

○地震発生時などの長時間停電においても、  
お客様の避難が容易な場所まで低速での自力走行が可能



トンネルからの脱出



橋梁からの脱出

さらに、車両の検修や整備作業等への活用についても検討中  
(高圧電線付近作業の低減、車両所内電力設備低減など)